

## 有限会社エス・ケイ・フーズの障害者雇用に関する取組等

- ・ **障害者雇用を推進する会議体の設置**

「障害者雇用推進会議」を開催し、全社的な障害者クルー雇用状況やトレーニング状況を確認。また、今後も毎年1名以上の障害者クルーを採用する計画を立て、社内で共有を行った。(会議には障害者クルーも出席)

- ・ **障害者の職場実習生の受入れ**

鶴南特別支援学校の生徒の職場実習を毎年受け入れている。実習は製造業務や清掃業務での採用を念頭に置き、実際に店舗にて、ハンバーガー等の製造を行ったり、清掃業務を体験する内容となっている。

- ・ **障害者雇用に関するセミナー講師や企業指導等の実施**

相談役の中村が主体となり、自社における障害者雇用に関する取組等について、長年に渡り、セミナー等の講師を務めている。

- ・ **障害者一人一人のキャリアプラン（支援計画）の作成**

障害者クルー全員に対して面談を実施。クルー1人1人が、自身の目標を設定。目標達成のために何をしないといけないのか、どうすれば達成できるのかを、半年に1回の面談で話し合い、取組状況等を確認・評価している。

- ・ **実雇用率が法定雇用率の3倍以上**

令和4年6月1日時点における常用雇用労働者数は150.5人、雇用障害者数は11人（うち重度知的障害者1名、重度知的障害者以外の知的障害者6名、重度知的障害者短時間労働者1名、重度知的障害者以外の知的障害者短時間労働者2名、精神障害者の短時間労働者1名）であり、実雇用率は7.31%となる。(法定雇用率は2.3%)

- ・ **従業員全体の平均勤続年数に対して、障害者の平均勤続年数が同等以上**

従業員全体（実人員615名）の平均勤続年数が2.22年であるのに対して、障害者従業員（実人員14名）の平均勤続年数が6.79年となっている。